

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第6回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成24年11月1日（木）午後6時～8時
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：（委員）久米清孝、河野俊子、小西喜芳、酒井敦子、田中勝子、堀越千草、遊佐光子 欠席者：内野正夫、栗原誠、藤原アヤ子 事務局：協働推進課長、協働推進課主事
意 見 交 換 会	緑が丘ふれあいセンター職員との意見交換
報 告 事 項	第5回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について
議 題	議題1 情報誌「YOU・I」第28号の編集について 議題2 男女共同参画啓発事業について 議題3 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 情報誌「YOU・I」第28号の編集について 本日各委員から出た意見を事務局で修正し、4頁目については男女共同参画パネル展の原稿が出来上がり次第、事務局で編集する。また、最終原稿の確認は委員長に一任とする。 発行日は12月1日とする。 原稿締切日は11月14日とする。 議題2 男女共同参画啓発事業について アンケート回答欄に年代を記載する。また、アンケート参加者には啓発物品のボールペンと各問題に対しての参考資料を配布する。 議題3 その他 第7回委員会は12月12日(水)午後6時から開催し、開催場所については後日、各委員に通知する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ◎印：委員長 ○印：委 員 ●印：事務局 □印：ふれセン職員	意見交換会：緑が丘ふれあいセンター職員との意見交換 ●本日、緑が丘ふれあいセンター（以下「ふれあいセンター」）職員との意見交換を設けた目的は、今年度、男女共同参画市民委員会（以下「委員会」という。）の委員を新たに入れ替えたことに伴い、各委員に男女共同参画センター「ゆーあい」（以下「「ゆーあい」」という。）を理解してもらうとともに、ふれあいセンター職員と連携しながら、男女共同参画の施策の推進をすること。また、今年度、他市の男女共同参画センターを視察する上で、本市の「ゆーあい」と他市の男女共同参画センターを比較するのに必要であるためである。各委員及びふれあいセンター職員に、本日の意見交換を有効に活用してもらいたい。 ①委員会委員紹介 ②ふれあいセンター職員紹介 ③「ゆーあい」事業報告 ●ふれあいセンター職員から平成23年度及び平成24年度の事業実績等について説明をお願いする。 □「ゆーあい」平成23年度自主事業及び平成24年度自主事業資料を基

に説明。

④ふれあいセンター職員との意見交換

○平成24年度自主事業に「①子どもと一緒にパパ友をつくろう」とあるが、男性しか参加できないのか。

□男性のみならず、家族なら誰でも参加できる事業である。

○平成24年度自主事業の「ふれあい夏体験まつり」はどのような事業内容なのか。

□女性限定で、これから講師になりたい方や、講師になって間もない方を集めて、講義をしてもらう体験会を実施した。本事業を実施することで、講師同士の交流が深まっているので、一定の成果は得ている。また、男性を対象とした事業を実施したいが、男性を各事業に参加してもらうのが難しい。

○ふれあいセンターは市内の西側の地域に住んでいる方に、あまり周知されていないという課題があるが、今後、どのような対策を考えているのか。

□出張講座などを企画し、ふれあいセンターに足を運ばなくても、事業に参加できるような体制を整えていくよう努めていく。また、ふれあいセンターの周辺に住んでいる方には「ふれあいセンター」という名前はある程度周知されているが、ふれあいセンターの中に「ゆーあい」が存在することが周知されていないのも課題と認識している。

-各委員から男女共同参画に関する体験談を発表-

●以上でふれあいセンター職員との意見交換を終了する。

報告事項1 第5回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について

事務局から報告し、会議録については事前に確認してもらった結果、修正等はなかったため、ホームページ等で公開する。

議題1 情報誌「YOU・I」第28号の編集について

●本日記布した資料1である情報誌「YOU・I」第28号案について意見等をいただきたい。

◎前回の委員会の中で3つの団体取材し掲載する予定だったが、「第9を歌う会」は財団法人から助成金をもらい、事業を実施する予定であり、本号に掲載するためには財団法人の掲載許可が必要なため、「第9を歌う会」を除いた2団体の紹介となっている。

○2頁目と3頁目の最後に「貴女のサークル活動にご主人や家族の方は理解、協力してくれますか」とあるが、この質問だと相手が女性限定になっているので、「ご主人」を削除し、「貴女」をひらがなで「あなた」にした方がよいと思う。

○4頁目の男女共同参画パネル展の写真は事務局が撮影するのか。

●事務局で対応する。

●1頁目から3頁目までは原稿が出来上がっているため、本日各委員から出た意見を事務局で修正し、4頁目については男女共同参画パネル展の原稿が出来上がり次第、事務局で編集する。

◎最終原稿の確認は委員長に一任でよいか。

-異議なし-

(発行日について)

◎当初の年間スケジュールのとおり12月1日に発行することによいか。

	<p>-異議なし-</p> <p>(原稿締切日について)</p> <p>○前回の情報誌を発行するにあたり、事務局に負担をかけてしまったので、原稿締切日なるべく早い日にした方がよい。</p> <p>●12月1日に発行するためには、編集及び印刷作業の時間を考えると11月14日頃を原稿締切日とさせていただきたい。</p> <p>◎事務局案のとおり11月14日を原稿締切日としてよいか。</p> <p>-異議なし-</p> <p>議題2 男女共同参画啓発事業について</p> <p>●事務局から次第2頁及び資料2、資料3を基に説明。</p> <p>○2日間で啓発物品のボールペンを500本用意してあるが、1日で配布するのは250本までか。</p> <p>●1日で配布する本数に制限はないが、アンケート参加者が予想を大きく上回る場合は1日250本程度に制限した方がよい。</p> <p>○昨年度、デエダラまつりで啓発事業を行った際に啓発物品は無くなったのか。</p> <p>●昨年度は2日目の途中で500個用意した啓発物品は無くなってしまったので、その後のアンケート参加者には資料のみを配布した。</p> <p>○アンケートの問題に年代がないが、アンケート参加者の年代はどのように調べるのか。</p> <p>●昨年度はアンケート回答シールに10、20などの数字を記載し、アンケート参加者の見目で10代、20代と判断し、10代と思ったら10が記載してあるシールを渡して回答してもらった。</p> <p>○今年度は、回答用紙に年代を記載した方が集計するのが簡単でよいと思う。</p> <p>●各問題に年代を記載するようにする。</p> <p>○問4には「ふれあいセンター」と記載しないのか。</p> <p>●ふれあいセンターは知っているが、ふれあいセンターの中に「ゆーあい」があることが知られていないので、記載しない方がよいと思う。</p> <p>議題3 その他 (第7回委員会開催日程)</p> <p>◎第7回委員会は12月12日(水)午後6時から開催する。</p>
--	--

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： _____ 0 人</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
--------------------	---

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： _____)</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： _____)</p>
---------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>生活環境部 協働推進課 (内線： 243)</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)